

2月 日() たべて元気！わくわくたべもの集会 第10回目 おいしさを味わおう

おやこシェアカード



「うまみ」とは？

「だし」ってなあに？

ほいくえんでは、うまみたっぶりの「だし」をつかって、おいしいきゅうしょくをつくっています。
きょうの「だし」はなにをつかっているか、あじわってみてください。

※材料の分量は保育園での使用量を目安にしています。子ども4人分です。

【かつおぶしのだし】⇒すまし汁に使用

(材料) 水3カップ、かつお節8g(2〜3パック程度)

(作り方)

- ① 鍋に水を入れ、沸騰させる。
- ② かつお節を加え、1〜2分加熱して、かつお節が沈んだらこす。



【にぼしのだし】⇒みそ汁に使用

(材料) 水3カップ、煮干し8g(4匹程度)

(作り方)

- ① 鍋に水と煮干しを入れ、30分以上置く。
- ② 火にかけて8分程度加熱して、取り出す。



【こんぶのだし】⇒うどんの汁に使用

(材料) 水3カップ、昆布8g(5cm角1枚程度)

(作り方)

- ① 鍋に水と昆布を入れ、30分以上置く。
- ② 鍋を火にかけて弱火で加熱し、沸騰直前に取り出す。



【ベーコンのだし】⇒スープに使用

(材料) 水3カップ、ベーコン20g(1枚程度)

(作り方)

- ① ベーコンと野菜を炒め、水を加えてやわらかくなるまで煮る。



【ほししいたけのだし】⇒煮物に使用

(材料) 水3カップ、干し椎茸4g(2枚程度)

(作り方)

- ① むるま水と干し椎茸を入れ、やわらかくなるまでもどすか、電子レンジで約2分加熱する。



人間の舌には味蕾(みらい)という味を感じる細胞があり、甘味、塩味、酸味、苦味、うま味の五味を感じます。今日はうま味について皆で考えてみました。うま味とは料理に使う「だし」本来の風味や味のことで。

小さい頃に調味料を多く使用した濃い味付けに慣れてしまうと、味蕾の感覚が鈍り、食べ物本来の味やうま味をおいしいと感じられなくなります。そこで、保育園ではすまし汁にかつお節、みそ汁に煮干し、うどんのつゆに昆布、煮物に干し椎茸、スープにベーコンを使用してだしをとり、塩やしょうゆが少なくてもおいしく食べられるように工夫しています。

ご家庭でも、だしについて話をしてみてください。



大和市役所ほいく課